

ブロックエディタ（Gutenberg）VKブロックPRO フロー のマニュアル

Forwarders

FTP Accounts

phpMyAdmin

MySQL® Databases

DNS

VKブロックPRO

WordPress Themes

Plugins

おすすめ度

★★★★★

図表による使い方マニュアル

STEP 1

フロー 挿入

グーテンベルグの利用方法

ブロックの挿入は+アイコンをクリックしてブロックを挿入。赤枠の中から「フロー」を選択。

使用頻度の高いブロックが表示

フローを追加

フローがない場合の対処法

STEP 2

フロー 設定

フロー設定画面

フロー設定画面

フロー設定画面

フロー設定画面

フロー設定画面

設定方法は右側のサイドバーに表示されます。
※もし表示されてない場合は画面右上のギアのマークをクリックすると表示されます。

フロー 設定できる内容

- フロー
- 時系列で順を追った説明を表示します。
- ブロック挿入時の場合
- フローの矢印表示設定
- 非表示設定
- 高度な設定：追加CSSのクラス名の指定（.○○の先頭部分の.ドット部分は省略。複数クラスを半角スペースで区切ります。）

フロー 挿入時（メニューバー）の設定



フローメニューバー

フロー 選択アイコン



フロー選択肢

フロー現在選択されているブロック名

挿入するブロックを間違えた場合は、他のブロックに変更できる。があまり選択肢の幅はない。よく使うブロックに限られる。その為このブロックを削除して改めて選択し直す必要があります。

フロー ブロック編集



フローブロック編集

- フロー設定できる内容
- コピー：ブロックのコピー。段落挿入後張り付けるとコピーされる。
- 複製：ブロックの複製。同じ内容が複製（コピペ）でき上段の作業を1回で行えるメリットがあります。
- 前に挿入：現在のブロックの前に新たなボックスを挿入することが出来ます。
- 後に挿入：現在のブロックの後に新たなボックスを挿入することが出来ます。
- 移動：ブロックの移動
- HTMLとして編集
- 再利用ブロックに追加：該当ブロックを登録して再利用が行えるように登録する。※テーマプラグインにより表示されない場合がある。
- グループ化：複数のブロックをまとめる事が出来る。
- ブロックを削除

フロー タイトル&説明の設定画面



フロー タイトル&説明の設定画面

- ブロックタイプまたはスタイルの変更
- 画面サイズごとの改行の設定
- テキスト文字の装飾（太字・斜体）
- リンクの設定
- ブロックツールの表示
- オプション
- 画面サイズごとの改行の設定
- テキスト文字の装飾（太字・斜体）
- リンクの設定
- ブロックツールの表示
- オプション

フロー まとめ

フローはいかがでしたか？実務ではあまり使う頻度は少ないと思いますが、実際に「フロー」を使用すると違った発見があるかもしれませんのでご自身で積極的に「フロー」をお試ください。